

[要点]

- (1)この時代、豪華・雄大で活気にあふれた桃山文化が生み出された。また、人間の力に対する自信が強まるとともに、仏教の影響もうすれてきた。
- (2)狩野永徳はふすま絵をえがき、千利休は茶の湯を大成し、出雲阿国は歌舞伎を始めた。また、朝鮮侵略の際に連れてこられた技術者によって、すぐれた陶磁器が作られるようになった。

[A問題：要点確認]

- (1)この時代、豪華・雄大で活気にあふれた()文化が生み出された。また、人間の力に対する自信が強まるとともに、仏教の影響もうすれてきた。
- (2)この時代、()で()にあふれた桃山文化が生み出された。また、人間の力に対する自信が強まるとともに、()の影響もうすれてきた。
- (3)()はふすま絵をえがき、()は茶の湯を大成し、()は歌舞伎を始めた。また、朝鮮侵略の際に連れてこられた技術者によって、すぐれた陶磁器が作られるようになった。
- (4)狩野永徳は()絵をえがき、千利休は()を大成し、出雲阿国は()を始めた。また、朝鮮侵略の際に連れてこられた技術者によって、すぐれた()が作られるようになった。

[B問題]

- (1)ふすま絵の代表的人物は誰か。
- (2)茶の湯を大成した人物は誰か。
- (3)歌舞伎を始めた女性は誰か。

[解答](1)狩野永徳 (2)千利休 (3)出雲阿国

[C問題]

- (1)この時代から、城には高くそびえる()がつくられるようになった。
- (2)茶の湯が大名、商人の間に広まり千利休がこれを()として大成した。
- (3)三味線のもととなった楽器はどこから伝わったか。
- (4)三味線に合わせて()が語られた。
- (5)衣服では小袖が一般的となり、()が庶民の衣料として普及し始めた。
- (6)宣教師によって()術が伝えられ、日本の書物もローマ字で印刷された。

[解答](1)天守閣 (2)侘び茶 (3)琉球 (4)浄瑠璃 (5)木綿 (6)活版印刷